

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成 12 年 11 月 28 日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今日、交通安全教室で大崎さんのはなしを聞いて、命はなによりも大切なものだ  
と改めて感じました。日々の生活の中でも、危険がたくさんあり、自分がいつ被害者、  
加害者になるのかわからないのでとてもこわいと思いました。しかし、大崎さんのは  
なしや集会で自分で自分の命を守るすべはあるので「やれることをやり命を守り  
たい」と思いました。

そして、自分がのこされたものとしてできることを一生けんめいやっている大崎さんを  
感動しました。大崎さんの活動や人々の命を守ろうという気持ちで交通事故で  
なくなってしまう人が日本からなくなればいいなと思いました。

私とバスに乗っている時、道を歩く時などしっかり気を付けているつもりでも、  
事故にあってしまうかもしれないので今より、もっと気を付けて安全にすごした  
いなと思いました。実際に涼香さんがなくなりました大崎さんのはなしを  
今日、しっかり聞くことができたので、この貴重な経験を絶対に忘れないで  
生活します。

自分の周りの人も被害者、加害者になってほくないので今日、学んだこと  
をきょうゆうしていきなと思います。今日は、ありがとうございました。

みんなにやさしい世界になってほしいです。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

稲富 天華

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



ぼくは、今回の命の大切さ学習教室に参加して、ご家族の悲しみや苦しさがとても伝わってきました。そんな悲しみの中でもぼくたちに当時の事故について語ってくださりありがとうございました。さらにぼくは、当たり前だった日常がとっぜん当たり前ではなくなってしまうことが辛いことか改めて知ることができました。いつどこで何か起こるのかなどは、だれも分からないのでふた人の生活で何か起きてもいいように備えていきたいと思いました。テレビなどで事故のニュースをやっているとき、今まではこうすればよかったんじゃないかと他人事のように考えてしまうことがよくありました。ですがこれからはもし自分の近くでこんな事故が起きたとき、実際に事故に巻き込まれたときにどんな気持ちになるのか考えていきたいです。今回の命の大切さ学習教室でお話していたように、お日ごろからこのような事故で亡くなってしまっていた人たちのことを一生忘れずにこれからいつまでも亡くなってしまった人たちのために毎日元気に学校生活などをしていきたいです。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

柴田來海

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今日の命の大切さ学習教室の話聞いて、家族と毎日暮らすのは当たり前ではないことに気づきました。そして、飲酒運転をしていた人が軽い罰ですんたのは、許せないと思いました。家が近いからと言って飲酒運転をするのは絶対にだめな事なので、少しでもルールを守らない運転手がいなくなればいいと思いました。私はまだ運転をすることはできないけれど、大人になってめんきょをとったら必ず車のルールを守りながら、まわりをしっかりと見て運転していいと思います。一人でも交通事故の被害者が減ることを願っています。これから家族と車で出かけたり旅行に行ったりするときは、家族みんな気をつけていきたいと思いました。歩いているときや自転車に乗っているときも車に乗っているときと同じように注意しながら移動することを心がけていきたいです。ありがとうございました。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

菅原 奈那

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



命の大切さ学習教室に参加して、自分の子ども、または知  
っている人の命が失われるということはもちろん自分も友達も  
先生方もみんなが苦しんだり、悲んでしまうということを改め  
て知ることができました。「涼香ちゃん」という子は当時小学  
1年生でこれから楽しめるようなことや成長できるようになること  
がたくさんある。たにたろうし、「涼香ちゃん」も楽しみにしていたことや  
ほしい物や食べたかった物、やりたかったことなどとてもたくさん  
ある。たのびはたのびかと思いましたが、そんな中、事故により亡くな  
ってしま。たこととはとてもさねんた。たにたろうなと感じました。  
私達が今生きていられるということは周りのみんななどがルー  
ルやマナーをしっかりと守り、過ごすことができていからなんだと思  
いました。たまに守らなから、たにたろうしている人もいからこのよう  
な事故が起きるのだけれど、そのまじいず、注意をしたりし、減らしてい  
たらと思。涼香ちゃんのように大切な、大切な命が失われて  
しまうということほどんたに周りを苦しませてしまうのが知ることが  
できました。たのび、たにたろうの「命」をこれからも大切にしていきたいです。  
今日はお話をたくさん聞かせてくださり、ありがとうございました。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

阿部 彩希

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成 12 年 11 月 28 日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今回、命の大切さについて話を聞き、前よりも、自分の命、たくさんの方の命がどんなに大切か、学ぶことができました。今までずっと楽しく笑っていた日々がとっぜん消えてしまうこと、大崎礼子さんの話を想像すると私もすごく胸が苦しくな、てしまいました。今、当たり前のように生きている時も当たり前ではない生活をしている人がいるのかもしれないという気持ちが強くなりました。まだ運転ができるとしてはいいけど、自転車も車と同じくし、かりルールを守、て乗ることをこれからも意識したいです。自分のことを自分で守ることも大切だけど交通のルールをしっかりと守り、他の人に危害を加えることのないように安全に行くことを一番に考え、これからも毎日を過ごしていきたいです。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

五十嵐 結心 より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



私は今回の話を聞いて、事故の怖さを改めて感じました。事故はいつ起きるかには誰にも  
分からないことで、何にも悪いことをしていない人たちの大切な命が普通のことのように  
一瞬でうばわれていってしまいます。私はまだ車を運転できる年ではないけれど、自転車も自動車  
と同じ扱いになると知りました。私は雪が降るまで学校には自転車で登校します。自転車  
も車のようにとても恐ろしい乗り物だと思っています。だから私は正しい自転車の使い方をして  
加害者に絶対ならないようにします。

涼香ちゃんの話聞いて、当たり前だと思っていた日常が急に当たり前ではなくなる悲し  
みや悔しさを感じました。そして生きてくても生きられない人もたくさんいると分かりました。  
事故は自分の大切な人を突然うばっていかせいかもしれないので私は家族や友達を大切  
にしていきたいと思っています。そして生きてくても生きられない人たちの分も時間を大切にして  
自分らしく楽しく生きていきたいです。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

高橋 彩心

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成 12 年 11 月 28 日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今回は私たちにお話をしてくださりありがとうございました。

家族がいて、学校に行くと先生や友達がいる、私はそれを  
当たり前だと感じているところがありました。ですが、

今回大崎さんの話を聞き、それは当たり前のことではない  
んだと感じました。いっ何が起こるのかは誰にもわから

ないから、家族や友達など、まわりの人を大切にし、  
たくさん感謝を伝えたいと思います。

私たち中学生は、まだ車を運転できる年齢ではない  
ですが、将来車を運転するときは、自分が加害者にな  
ることはないように、気を付けたいです。

家族と話して、友達と遊んで、その日常がいつ  
奪われるのかなんて予想できないと思うので、時には

きつく言ってしまうことも、言い合いになっちゃうこともある  
けれど、言葉に気を付け、今楽しく過ごせていることに

感謝しながら生きていきます。今回大崎さんが話して  
くださったことを忘れずに、1日1日を大切にしたいと思ひ

ます。今回はありがとうございました。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

木村 友柚

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



事故のことなどについてお話しいただき、ありがとうございました。

お話しいただいたことから僕は、交通ルール大切さを改めて感じました。

僕は車はまだ運転できる年齢ではありませんが、自転車に乗る際には、腕章やヘルメットの着用などのできることはしっかりとや、被害者にも加害者にもならないように十分気をつけていきたいと思いました。

僕にも弟がいて、涼香さんのお兄さんおの気持ち少しわかるような気がします。もし、自分の弟がそうなら...と考えると、言葉では言い表せないほど辛く、悲しいです。そして、自分の親は、もっと辛い気持ちになってしまうと思いました。そんな気持ちにならないように、させないように、腕章やヘルメットの着用などの自転車に乗る際のルールや、信号をきちんと守るなどの交通ルールをしっかりと守り、自分の命や、友達など他の人の命を守っていきたく思います。そして、礼子さんにしていただいたお話を胸に刻んで、自転車に乗ったり、将来、車を運転したりして、加害者にも、被害者にもならないようにしていきたいと思っています。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

高山 拓士

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



私たちに命の大切さを教えていただき、ありがとうございます。私は、事故で大切な人をなくしたり、目の当たりにした経験はありません。そのため、毎日危機感を持たず、自分も、身近な人も当たり前のように生きているものだと思っていました。今回、礼子さんの実体験を聞いて、いつ誰の身に事故が起こるかわからない、命は大切なもの、という実感がわきました。20年以上経った今も事故現場に立つのが怖いと聞いて実際に自分の身にも似たことが起こったら同じように感じてしまうのかと思い、怖くなりました。ニュースを見れば交通事故などでケガをする人や亡くなってしまう事件が多く報道されています。自分とは関係ない事件であったとしても、被害者やその遺族の方は深く傷んでいると知り、考えを改めたいと思いました。自分も事故に巻き込まれたりする可能性は多くあります。自分が気をつけていても相手の不注意で起こる可能性もあります。これからは、命を今まで以上に大切にし、注意しながら生活したいし、自分が加害者にならないためにも注意して安全に生活できるように努力していきたいです。/つしかな命を大切に、自分や家族、友達を大切にこれからの人生を生きていきたいです。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

佐藤 もなみ より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



先日は命の大切さについて教えてくださり、ありがとう

ございました。今回の学習を通して、考えさせられたことが

多くありました。まずは、被害者家族のつらさです。あたり前に

すごしていた日々が突然なくなるというのはとてもつらいことだと

感じました。もし自分や自分の家族が突然いなくなると思う

と、とても悲しいです。だから、あたり前の日常でも大切にしてい

うと考えました。2つ目は、これからの自分についてです。

私はまだ「自働車を運転できる年齢」ではないけれど、自転車

は夏に毎日使います。自転車は、自働車と同じあつかいなので、

1つ1つの動作をまわりに注意して運転しようと考えました。事故は

いつ、だれにおきるのかまったくわからないものなので、自分の命を

守るためにも、気をつけていかないといいなと思いました。

私は、これまで以上に命の重さをしっかり自覚し、大切にしてい

きたいと思います。命は、簡単になくなってしまうので

1つもの楽しい日常に感謝して生活していきたいです。

改めて、私たちに命の大切さを教えてくださり本当にありがとう

ございました。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

大澤 星斜

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



私は、大崎礼子さんのお話を聞いて涼香ちゃんが亡くなったときの辛さや悲しさがよく分かりました。大崎礼子さんのお話で、どんなに家族が涼香ちゃんのことを大切に思っていたのか分かりました。今まで当たり前のようにいた存在が事故でもう会えなくなってしまったことはとても辛く、苦しいことだと思います。私も今そばに居てくれる友達や家族など周りにいる人達をより大事にしようとする時間を通して思いました。そして、交通安全教室では、自分の身を守るため、人の命を守るためにも大きな事故を起こさないようにルールを守る事が大切だと学びました。将来車を運転するときに通学で自転車を使うときも、自分が事故を起こしてしまいがちかもしれないと思って、常に気を付けながら利用していきたいです。

命の大切さ学習教室に参加して、被害者遺族の悲しめや辛さを知ることで、自分も友達や家族と今一緒に過ごす時間を大切にしようと思いました。

自分が被害者や加害者にならないように交通のルールをしっかり理解していきたいです。今日学んだことを活かしてこれからの生活を見直していきたいと思いました。

学校名

羽後中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

今彩夏

より